

k000	[永久保] 表紙 永久保概要	概要 適用
	<div data-bbox="280 279 1169 778" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="280 790 752 826" data-label="Caption"> <p>k000001)永久保ドローン生活館上空</p> </div> <div data-bbox="280 837 548 1019" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="280 1042 409 1077" data-label="Caption"> <p>k000002</p> </div>	<div data-bbox="1232 252 1330 288" data-label="Section-Header"> <p>【概要】</p> </div> <div data-bbox="1214 300 2103 1377" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 82世帯 142人 （令和1年11月末日） ・ 島の東側、北は落ノ川から、南は平地川までが永久保集落。 ・ 昭和26年に船行集落より分村し、永久保集落となる。 ・ 村名は開拓農業協同組合が設立された時は「ナガクボ」と呼ばれていた。 ・ 船行集落から分村する時に総会で「永久保」の漢字があてられた。 ・ 昭和52年には積雪30センチとなり、交通が一時ストップし、郵便配達員は一軒ずつ歩いて配達した。 ・ 戦後の入植以前はほとんどが国有地で、広範な原生林におおわれていた。 ・ 田代川の上流・下流域一帯で、縄文・弥生式土器が出土しているが、江戸期まで人が住んでいた記録はない。 ・ 大正時代に複数名が入植し、サトウキビなどを栽培していたが、昭和初期から終戦に至るまでは人家のない地域となっていた。 ・ 戦後、満州・台湾・朝鮮など、海外からの引き揚げ者、国内では川辺郡や大島郡、復員してきた人などによって築き上げられた集落。 ・ 入植者たちが、水道や道路を整備し、集落を作っていった。 ・ 戦後に開拓された集落ということもあり、伝統行事は少な </div>

い。

- ・永久保の児童たちは船行の「竜天小学校」に通っていた。
- ・田代海岸一帯は昭和48年に天然記念物として、町文化財に指定された。
- ・田代海岸は平成14年に国立公園・第3種特別地域に指定されている。
- ・昭和21年より入植が始まり、昭和26年には85世帯300人ほどの村になり、昭和35年には新規入植者などにより、93世帯435人。この頃が最も人口の多い時期だった。
- ・令和2年現在、屋久島島内で2番目に人口の少ない集落。
- ・開拓集落ということもあり、家は密集しておらず、集落内に点在する。

【資料】

屋久町郷土誌第三卷村落誌中
区長他聞取り

【写真タイトル】

k000001)永久保ドローン生活館上空

k000002)永久保地区

【写真コメント】

k000001)正面は船行前岳（三野岳943メートル）。

k000002)永久保地区

【平野項目】

- | | | | |
|---------|-----|------|---------------|
| k001001 | 永久保 | 自然 | 田代海岸・田代川・落とす滝 |
| k002001 | 永久保 | 伝統行事 | 十五夜グラウンドゴルフ大会 |
| k005001 | 永久保 | 暮らし | 村の風景・公共施設 |
| k005002 | 永久保 | 暮らし | 環境の維持・清掃活動 |
| k005003 | 永久保 | 暮らし | 永久保集落散策 |
| k005004 | 永久保 | 暮らし | バーベキュー大会 |
| k006001 | 永久保 | 産業 | 農業の歴史 |
| k007001 | 永久保 | 事業 | 永久保区運動会 |
| k007002 | 永久保 | 事業 | 敬老会 |